

世界都市農業サミット

都市農業の魅力と
可能性を世界に発信

開催期間

令和元年 (2019年) 11月29日(金) ▶ 12月1日(日)

海外5都市が参加



ニューヨーク



ロンドン



ジャカルタ



ソウル



トロント

in
練馬

日程

11月29日(金) ・World JAZZ

11月30日(土) ・国際会議(分科会)

・練馬大根引っこ抜き競技大会

12月 1日(日) ・国際会議(シンポジウム)

・みんなde農コンテスト

・ねりマルシェ

・ねりまワールドフェスティバル

会場

練馬文化センター、平成つつじ公園、
区民・産業プラザ(Coconeri)
(練馬大根引っこ抜き競技大会を除く)

お問合せ

世界都市農業サミット実行委員会事務局
(練馬区 世界都市農業サミット担当課)
電 話:03-5984-1498
メール:TOSINOU10@city.nerima.tokyo.jp
※11月30日(土)、12月1日(日)は
電話:03-3993-1101にお問い合わせください。

UAWS

2019

世界都市農業サミット

【主催】世界都市農業サミット実行委員会
練馬区

【後援】全国農業協同組合中央会/東京都農業協同組合中央会/東京あおば農業協同組合/練馬区農業委員会/(株)西武ホールディングス/西武鉄道
(株)/(一社)練馬産業連合会/練馬区商店街連合会/東京商工会議所練馬支部/(公社)練馬東法人会/(公社)練馬西法人会/外務省/農林
水産省/国土交通省/東京都/練馬区議会/米国大使館/駐日英国大使館/駐日インドネシア共和国大使館/駐日大韓民国大使館/カナダ大使館

【協賛】東京あおば農業協同組合/(一社)練馬産業連合会/練馬区商店街連合会/東京商工会議所練馬支部/(公社)練馬東法人会/(公社)練馬西
法人会/ねりま異業種交流会/東京都印刷工業組合練馬支部/大陽ステンレススプリング㈱/㈱コロノマカロニ/Coconeri/ホテルカデンツァ
光が丘/京都市農業協同組合/京都市



練馬区

ごあいさつ

世界都市農業サミット実行委員会会長
練馬区長 前川 耀男



練馬区は、大都市東京の都心近くに立地しながら、市民生活と融合した生きた農業が営まれています。都市農業は、都市生活に豊かさをもたらすものであり、練馬区の誇りです。この農業と農地を守り、次世代に引き継ぐことが区の重要な責務です。

サミットは、こうした練馬の都市農業の魅力と可能性を世界に発信し、参加都市が相互に学び、さらに都市農業を発展させていくために開催するものです。

ニューヨーク、ロンドン、ジャカルタ、ソウル、トロントの5都市から農業者、研究者、行政担当者の方々をお招きしました。参加者と都市農業の魅力を共有し、更なる発展を目指す大きな契機といたします。

あわせて、新鮮な練馬産農産物を販売する「ねりマルシェ」、世界の文化を体験できる「ねりまワールドフェスティバル」等、多彩なイベントを開催します。お楽しみください。

サミットの開催にあたり、ご協力を頂いた農業者の皆様、JA東京あおばをはじめ後援団体および協賛団体の皆様、ご理解とご協力を頂いたすべての区民・事業者の皆様に心から感謝申し上げます。

CONTENTS

UAWWS

Urban Agriculture
World Summit

2019 Nerima Tokyo

ごあいさつ	01
タイムスケジュール・会場案内	02
海外から参加する5都市	03
国際会議	05
みんなde農コンテスト	06
ねりマルシェ	07
ねりまワールドフェスティバル	09
練馬大根引っこ抜き競技大会	11
World JAZZ	12
練馬の都市農業の紹介	13

タイムスケジュール

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
11/29 (金)	練馬文化センター													
11/30 (土)	ココネリ 3階													
	練馬区内の畑													
12/1 (日)	練馬文化センター													
	平成つつじ公園													
	ココネリ 3階													

会場案内



交通

西武池袋線・都営大江戸線
練馬駅(北口)

海外から 参加する5都市



都市農業について積極的な取組を行っている海外5都市から、農業者、研究者、行政担当者等を招いた国際会議(分科会・シンポジウム)を開催します。

【参加する分科会・シンポジウム】 分科会1 = 分① 分科会2 = 分② 分科会3 = 分③ シンポジウム = シ



ニューヨーク — 社会の課題を都市農業で解決 —

ニューヨークでは「グリーンサム」という事業により、現在550ヶ所の農園が運営されています。この活動は1970年代、市の財政危機の際に荒れ果ててしまった空き地を憩いの空間として再生させようと、市民たちが植物を植え始めたのがきっかけです。公営住宅の敷地内にある農園では、若者の就労支援や市民への新鮮な野菜の供給にも取り組んでいます。



就労支援を目的とした農園(NYCHA農園)



グリーンサム農園(ニューヨーク市提供写真)



ビル・ロサツソ氏
ニューヨーク市 公園局
グリーンサム部長

分③ シ



ネヴィン・コーエン氏
ニューヨーク市立大学大学院
公衆衛生学専攻 准教授

分②



リズ・ヌーマーク氏
グレート・パフォーマンスCEO兼
カチキー・ファームおよびシルビア・
センター創設者

分①



ロンドン — オリンピックを機に 2012 か所の農園を開設 —

ロンドンの都市農業には大きく分けて、地域活動によるコミュニティ農園と区画貸しの市民農園の2タイプがあります。このうちコミュニティ農園については、2012年オリンピック開催の際「2,012ヶ所の農園を開設する」という目標を掲げ、現在2,700ヶ所まで増えています(キャピタル・グロウス事業)。3分の1は学校内にあり、子ども達が参加しています。



リージェンツ・パーク内の市民農園



キャピタル・グロウス事業



マーク・アインズバリー氏
大ロンドン庁 再生経済部門
食料政策係長

分①



アンドレ・フルヨン氏
ブライTON大学
建築学専攻 教授

分③



サラ・ウィリアムズ氏
NPOサステイン
プログラムディレクター

分② シ



ジャカルタ

— 急激な都市化に対抗し環境改善に取り組む —

ジャカルタでは、急速な都市化による発展の一方で、自然破壊が進行し、気候変動や洪水の多発など、深刻な問題を抱えています。そういった環境問題を解決すべく、行政と市民の連携が進められているのが「ガンヒジョウ(緑の路地)」と名付けられた緑化活動です。運営の中心は、地域住民が担っています。州政府は専門的なコンサルティングや、種・栽培用ポット等の提供といった役割を担っています。



ガンヒジョウ(路地でのポット栽培)



水耕栽培を行う Balai 都市農園



ダルジャムニ氏
ジャカルタ首都特別州
水産農業食料安全保障局長
分③ シ



ディア・メイディアンティ氏
チトラ・ナガ・チュムラン社
植物防疫研究所長
分②



ラティファ・アブドゥル・ソマド氏
南ジャカルタ市 都市農業者団体
代表
分①



ソウル

— 市民とともに日常生活に都市農業空間を広げる —

ソウルの都市農業は屋上・裏庭などを活用した園芸活動や、郊外の市民農園での活動が中心で、レジャーや教育が主な目的となっています。2011年から進めてきた振興施策によって、市内の都市農業空間は約6倍に拡大しています。毎年、都市農業 EXPOを開催するなど、市民が都市農業に参加するきっかけを生みだしています。



江東区(カンドンク)市民農園



都市農業 EXPO 会場



ソン・インボン氏
ソウル特別市 経済政策室
都市農業課長
分③ シ



イ・チャンウ氏
韓国都市農業研究所長
分②



カン・ハンソン氏
江西農業協同組合
農業指導者ソウル特別市連合会
西部地区会長
分①



トロント

— 都市農業を通じて移民の社会的包摂を推進 —

市民の約半数が、海外からの移民というトロント。移民たちを地域とつなぐ役割を担っているのがコミュニティ農園です。「ブラッククリーク・コミュニティファーム」では利用者の祖国の農産物も栽培され、野菜は地域住民に供給されています。その他、ハリケーンで荒れた流域部に畑をつくる施策や、条例による屋上農園の開設など、環境保全を目的とした官民連携の活動が盛んなこともトロントの特徴です。



ブラッククリーク・コミュニティファームの直売所



移民の社会的包摂を目的とした公共施設の屋上農園



ロリ・スタールブランド氏
ジョージア州・カレッジ食文化研究専攻教授
トロント・フードポリシー・カウンシル 特別顧問
分② シ



ソニア・ディール氏
トロントおよび地域保全局 ハンバー川・
都市農業プログラム 事業担当課長
分③



ロンダ・テイテル=ペーン氏
NPOトロント・アーバングロウーズ
コーディネーター
分①

国際会議



分科会

都市農業におけるテーマを3つの分科会に分かれて議論します。
海外5都市からの参加者もそれぞれのテーマに分かれ、事例発表や意見交換を行います。

日時 11月30日(土) 13時～17時(開場12時)

場所 区民・産業プラザ3階(Coconeriホール、研修室1) ★当日入退場自由

・同時通訳あり

テーマ 都市における農産物生産と販売について考える

分科会① 農産物の生産・流通・消費 定員:170名

座長 東京大学大学院農学生命科学研究科准教授 八木洋憲氏



—世界の都市では、誰がどのように農産物を生産し、消費者まで届けられるのか？
—これからの都市における農業ビジネスの発展性は？
—農業ビジネスを通じた社会や環境への貢献とは？
練馬で活躍する農と食のプロフェッショナルがナビゲーターとなって、練馬と世界の経験を通じて、来場者と一緒に考えていきます。

テーマ 都市の農業を活かしたコミュニティづくり

分科会② 都市農業の多面的機能 定員:100名

座長 株式会社地域計画研究所顧問・取締役 井原満明氏



都市農業を通じて市民が得られる教育、福祉およびまちづくり等の多様な機能と地域コミュニティの形成にもたらす効果を明らかにしていきます。
また、海外の都市で盛んに行われているコミュニティ・ガーデン等の市民自らが耕作する多様な農的空間の創出と、それらを通じて社会的課題の解決に取り組んでいる事例を学びます。

テーマ 都市における農を活かしたまちづくり

分科会③ 農地の保全・創造 定員:90名

座長 東京大学まちづくり研究室教授 小泉秀樹氏



都市における農地は、都市計画やまちづくりを通じた快適な都市空間づくりに加え、農を通じたコミュニティの形成やビジネス創造等の面でも重要な役割を担っています。
本分科会は、世界の各都市固有の状況や共通課題を踏まえ、都市計画や税制、支援制度等、都市に農地を残し、埋め込み、広げていくための政策的な対応等について議論を進めます。

🕒 12月1日 練馬文化センター小ホール スケジュール

12:00	開場	
13:00～	みんなde農コンテスト	企画実施部門3団体のプレゼンテーション・投票
13:45～	シンポジウム	開会挨拶 ▶ 事例発表①(ニューヨーク・ロンドン・トロント) ▶ 休憩 ▶ 事例発表②(ジャカルタ・ソウル・練馬) ▶ パネルディスカッション
	みんなde農コンテスト 表彰式	
	サミット宣言	
17:30	閉会	



シンポジウム

世界5都市の行政担当者、農業者、研究者、NPO関係者が集まり、多様な取組を学び合い、都市住民の生活を一層豊かにする都市農業の可能性を探ります。

分科会の議論を含め共有できた、都市農業の魅力と可能性、将来に向けた取組などを「サミット宣言」として、参加5都市とともに取りまとめ、世界に発信します。

日時 12月1日(日)13時45分～17時30分

場所 練馬文化センター小ホール ★当日入退場自由

- ・定員:600名 ・同時通訳あり ・手話通訳あり
- ・保育室(1才以上の未就学児)の利用をご希望の方は、11月14日(木)までに電話でお申し込みください。

テーマ 「都市農業の未来を語る ～私たちのくらしと社会をいかに豊かにできるか～」

座長 武蔵大学 名誉教授 後藤光蔵氏



世界の都市農業の現状を知り、練馬の農業を一層豊かに発展させる方向を共に考えましょう。多くの方々の参加をお待ちしています。



【ニューヨーク】
ビル・ロサツク氏
ニューヨーク市 公園局
グリーンサム部長



【ロンドン】
サラ・ウィリアムズ氏
NPOサステイン
プログラムディレクター



【ジャカルタ】
ダルジャムニ氏
ジャカルタ首都特別州
水産農業食料安全保障局長



【ソウル】
ソン・インボン氏
ソウル特別市 経済政策室
都市農業課長



【トロント】
ロリ・スタールブランド氏
ジョージア大学文化研究専攻教授
トロントフードポリシー・特別顧問



【練馬区】
白石 好孝氏
農業体験農園
「大泉 風のがっこう」園主

みんな de 農コンテスト

日時 12月1日(日)13時～13時45分

場所 練馬文化センター小ホール



昨年度のプレイベントで入賞した企画実施部門の3団体について、1年間の取組のプレゼンテーションを行い、大賞・JA東京あおば特別賞を発表！また、観覧者からの投票により会場賞を決定！投票者には、練馬産の粟を使用したお菓子をプレゼントします(先着順)。

ねりまみどりの教室

東京学芸大学附属
国際中等教育学校 EAport



生徒が中心になり小学生を対象に都市農業の課題や魅力を学ぶ教室を開校。

産地＝開進第二中学校

区立開進第二中学校 農部



校内の畑で栽培した野菜を社会福祉法人と連携して販売。

果樹とふれあい親子の心を育む農業体験教室 「ぶどう畑のミツオさん」

NPO法人 みどり環境ネットワーク！
・みやべぶどう園



冬期から収穫期までのぶどうの栽培過程を親子で楽しみながら体験する企画。

ねりマルシェ



日時 12月1日(日)10時~15時

場所 平成つつじ公園、練馬駅北口ペDESTリアンデッキ

主催 ねりマルシェ実行委員会 / 練馬区

後援 JA東京あおば

内容 練馬の農業者によるとれたて野菜や果物、花、練馬の飲食店による練馬産農産物を使った料理・お酒、キッチンカーによる練馬大根を使った料理などを販売します。



買う (出店者エリア)

Best Dishes!

新鮮野菜、果実、花、ワイン、大泉産野菜使用の惣菜やお弁当など

- ・加藤ファーム
- ・瀧島農園
- ・アトリエ シュクレ
- ・加藤農園
- ・田中園芸
- ・東京ワイナリー
- ・さかい農園
- ・練馬四季畑
- ・荘埜園
- ・山口トマト農場



チームねりま de 女子マルシェ

旬のモノはもちろん!野菜を使ったパンや焼き野菜など&おしゃべり

- ・五十嵐農園
- ・村田農園
- ・小川農園
- ・オハヨードーバーカリー
- ・かとちゃんファーム
- ・たわわな
- ・白石農園
- ・楽茶cafeKANIN
- ・ファーム相原



NERIMA Farmer's Market

新鮮練馬野菜と花、練馬野菜を使った自然派パン、和菓子、漬物

- ・相原健児
- ・西貝伸生
- ・菓子処あかぎ
- ・相原謙介
- ・水橋宏二
- ・cocona
- ・加藤祐一
- ・吉田智博
- ・神田敏雄
- ・オザワ食品工業



どこでもマルシェ

旬の野菜と石神井産野菜たっぷり焼き餃子とブルーベリー発泡酒!

- ・尾崎賀一
- ・本橋定男
- ・いせや
- ・田中秀一
- ・山下武志
- ・大勝軒



樹木の会

キャベツ、大根、ブロッコリーなど旬の新鮮野菜が目白押し!

- ・五十嵐裕一
- ・田中甫
- ・五十嵐靖弘
- ・本橋朋和



oizumi vegetable growers

大根、キャベツ、ブロッコリーなど新鮮野菜!

- ・井口哲哉
- ・加藤直輝
- ・関口智久
- ・加藤晴久
- ・木村隆昭



JA東京あおば

JA直売所で人気の練馬大根ドレッシングをはじめとするプライベートブランド商品



加工品・酒

練馬の農産物を使った加工品やサミット参加国のお酒も販売

- ・あかねの会
- ・KM.FACTORY
- ・東京のいちご畑
- ・ねりまワインプロジェクト
- ・加藤農園
- ・世界のアルコール販売
- ・椋屋三郎右衛門

菓子・惣菜・パン

練馬の旬の農産物を使ったスイーツやおつまみなどを販売

- ・小料理 石井
- ・natural café goen
- ・練馬大江戸和菓子会
- ・練馬パンカーニバル





 **食べる** (フードエリア)

練馬区内の人気飲食店が練馬大根を使ったメニューをマルシェ限定で販売。

- Chinese Tapas hachi(中華)
- Boncourage(フレンチ)
- 桂や(和食)
- Vino e Lavo(イタリアン)



そのほか、サミット参加5ヶ国のメニューを練馬産野菜を使ったオリジナルメニューで販売

 ニューヨーク	 ロンドン	 ジャカルタ	 ソウル	 トロント
ニューヨークスタイル ベーグルサンド	フィッシュ&チップス	ピサンゴレン	スンドゥブ	カクテルシーザー
				

 **知る** (知覚体験エリア)

◆ **クイズラリー**

先着150名様 クイズラリー実施
※お一人様1回のご参加となります。
ご参加頂いた方にはプレゼントを差し上げます。

◆ **みんなで作る「ねりま都市農MAP」**

練馬の都市農業の、過去・いま・未来を
ひとつの地図に。
世界にひとつの練馬地図をつくりましょう!




数量限定!

 マルシェで農産物をご購入で
**オリジナルバッグ
プレゼント**

日本大学芸術学部デザイン
学科の学生が区内若手農家
と連携しデザインしました!



 **ステージイベント**

日本大学芸術学部音楽学科
の学生や武蔵野音楽大学の
学生、田柄第二小学校の和
太鼓クラブ、農家バンド「だい
こん RADISH」などが登場!



ねりまワールドフェスティバル

日時 12月1日(日)10時～18時

場所 区民・産業プラザ3階 (Coconeriホール、産業イベントコーナー、区民協働交流センター他)

内容 世界各国の料理やお酒、雑貨、インテリアがCoconeriに集結!!
民族衣装や海外文化の体験、世界各国の舞踊や音楽をお楽しみください。



出店・出演者



Shopping

- 一流ベーカリーシェフによる絶品パン
練馬区桜台ブーランジュリアルニーク
- 江戸東京野菜のお漬物
東京びくるす
- オーストラリア発!オーガニックコーヒーの販売
クラブ・オーストラリア/BunCoffee Byron Bay
- ハワイ雑貨・食品
ハウオリ・ポルー
- チェコ共和国の雑貨
マインドアーツインターナショナル
- カナダ産メープルシロップ&クッキー
カナディアン ギャラリー
- イタリア産の高級チョコレート
アーク
- ベトナムの職人の手仕事商品
アジア雑貨ダナン
- アフリカ各地から独自に仕入れる雑貨
アフリカ雑貨アザライ

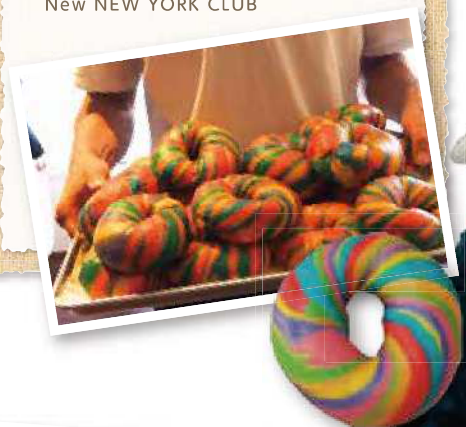


Food & Drink

- ピルスナーの元祖チェコのピルスナーウルケル生ビール、ピルスナーウルケル醸造所VRツアー
ピルスナーウルケル
ヘッドタップスター アダム氏来日!!
- 練馬産野菜のキューバサンド、ロコモコ、ハイボール
Nerima若手Chefs Club
- 森のケバブ&トルコワイン
トルコ料理 ドルジャマフセン
- ほろほろ骨付スペアリブと瀬戸田レモンサワー
瀬戸田レモンと肉巻き野菜串 ネリマル
- チヂミ、チャプチェ、キンパ、ヤンニョムチキン
韓国家庭料理 仁樹
- ニューヨークスタイルのレインボーカラーベーグル
New NEW YORK CLUB



ヘッドタップスター
アダム氏来日!!



Culture Experience

- 馬頭琴の演奏体験やモンゴル民族舞踊の紹介
- 着物、アオザイ、パンジャブスーツなどの民族衣装試着
- 裏千家茶道体験
- 書道体験
- 英語で折り紙
- トコ・ジベカの「楽器屋台」



平和を愛するアフリカ人 オスマン・サンコンが 会場にやってくる!!

西アフリカ ギニア共和国出身。
1972年同国外務省に入省、同年、日本に
開設されたギニア大使館の駐日親善大使
として来日、8年間を日本で過ごす。
その後、テレビ、ラジオ番組でも多数活躍。



Stage Performance

- ベリーダンス
矢口美香 Dance art Atelier Pasha
- ガムラン演奏
NPO法人
日本インドネシア・バリ教育文化協会
(JIBECAシベカ)
- フラメンコ
中尾真澄フラメンコスタジオ ~SOL~
- スロバキア、チェコの民族舞踊
ヴァラシュカ



Nerima Promotion Projects

- ハンドスタンプアートプロジェクト
ハンドスタンプ(手形)を押して、東京2020
オリンピック・パラリンピックを応援しよう!



一般社団法人HAND STAMP ART PROJECT / 練馬区オリンピック・パラリンピック担当課



- 海外友好都市紹介
オーストラリアイプスウィッチ市、中国北京市海淀区
- ねりコレ2020 区民投票
ねりコレ(=ねりまのオススメ商品コレクション)
エントリー商品の投票受付中!プレゼントもあるよ。

世界都市農業サミット記念

第13回

練馬大根引っこ抜き競技大会

日時 11月30日(土)午前9時から正午頃まで ※小雨決行

場所 練馬区田柄の畑

内容 中太で長い練馬大根は、青首大根に比べて、引き抜くの3～5倍の力が必要とされます。その練馬大根の特徴を生かしたイベントです。大会では、時間内にどれだけ多く引き抜けるか(選手権の部)、どれだけ長い大根を引き抜けるか(グループ参加の部)を競います。大会で収穫した大根は、区立全小中学校の給食に使用され、食育にも活用します。

申込 事前申込制※詳細は、ねりま区報(10月21日号)をご覧ください。



サミット開催を記念して
参加国や区内在住外国人の方々にも
広く参加を呼びかけます。

～よみがえった伝統野菜 練馬大根～

練馬大根の栽培は江戸時代に始まったと言われています。江戸から近い練馬は、江戸近郊農村として江戸の食生活を支えてきました。干し大根、沢庵漬けに適していた練馬大根は、昭和に入ると干ばつや病気のまん延、戦後の洋食化などによって生産量が減少し、ほとんど栽培されなくなってしまいました。

練馬大根を復活させようと練馬区は、生産者、JA東京あおばと連携し、平成元年度から練馬大根育成事業を開始しました。練馬大根の生産本数は、平成元年度の約5,500本から平成30年度には約14,100本まで復活しました。



世界都市農業サミット記念コンサート

World JAZZ



日時 11月29日(金)午後7時～午後9時(午後6時開場)

場所 練馬文化センター

内容 世界都市農業サミットの開催を記念して、ジャズコンサートを開催します。世界都市農業サミット参加国に関連した曲やジャズファンに人気の高い曲をお届けします。

出演者(予定)

 ボーカル



寺泉憲



ナオミ・グレース



マリア・エヴァ



MERI

 ゴスペル



らいらかおる



ラディッシュクワイア

 ドラム



スインギー奥田

— 曲目 —

- 慕情
- Fly me to the moon
- You belong to me
- テネシーワルツ
- ほか



BARコーナー 午後6時～7時、午後7時45分～8時15分

区内のシェフやパティシエによる練馬産農産物を使ったカクテルや料理を楽しめます(有料)。

- ◆ Nerima若手ChefsClub…練馬産ブルーベリーのカクテル、ビール、ワイン、ソフトドリンク、練馬産野菜を使ったキューバサンド
- ◆ パティスリーアルカション…練馬産ブルーベリーのクリームパン
- ◆ パティスリーアンデルセン…練馬産ブルーベリージャムのロールケーキ

- ▶ 対象：小学生以上
- ▶ 定員：900名(抽選)
- ▶ 申込：事前申込制(期限10月25日(必着))

応募方法は、区ホームページをご覧ください。



練馬の都市農業の紹介

直売所に行こう!

区内には約270か所の農産物の直売所があって、新鮮でおいしい練馬産農産物をさまざまな場所で購入することができます。ぜひ区内の直売所を訪ねてください。(詳しくは、練馬区ホームページをご覧ください。)



JA東京あおばの農産物販売所では、地域の生産者がつくった採れたての農産物を販売しています。新鮮な野菜や果実を気軽に購入できると好評で、午前中に売り切れてしまうこともあります。

練馬のキャベツ



大根のイメージが強い練馬区ですが、実は作付け面積のトップはキャベツ。生産量も都内ナンバーワン!

40%

区内農地面積は約200ヘクタール。これは23区にある農地の約40%を占めます。もちろん農地面積は23区ナンバーワン!



コインロッカー式販売機は海外の研究者にも好評です。

マルシェがたくさん!

区内では、農業者や商業者などによる即売会「マルシェ」が各地で行われています。新鮮でおいしい練馬産農産物に出会えるチャンスです。詳しくは練馬区ホームページをご覧ください。



ボクは、練馬区公式アニメキャラクターの「ねり丸」。ボクの白い体は練馬大根をイメージしているねり。



ねり丸
NERIMARU

© 練馬区

多様な果実の摘み取り園がたくさん！



区内では、ブルーベリーをはじめ、ブドウ、カキ、キウイフルーツ、ミカン、イチゴなど、たくさんの果実が生産されており、四季を通じてさまざまな果実を味わうことができます。直接摘み取りができる観光農園が38園、直売所が51か所もあるんです(令和元年7月現在)。



自分で育てる楽しみ！

農業体験農園



農業体験農園は練馬区発祥の畑の学校です。利用者は農園主の指導のもと、種まきや苗の植付けから収穫まで、一連の農作業を体験できます。農園主の丁寧な指導を受けながら野菜の栽培ができるので、初めて農業にチャレンジする人でも安心して野菜づくりを楽しめます。

区民農園



区民の方は区が整備した農園の区画を借りて農作業をすることができます。自宅の近所で気軽に野菜や花の栽培を楽しめます。

募集のお知らせは区報等をご覧ください。





練馬の農業を世界に発信!



※世界都市農業サミットの告知ポスターにご出演していただいた農業者の方々です。